

# Tahara

田原市ホームページ <http://www.city.tahara.aichi.jp>

2009  
平成21年

6.15

	目次
広報サポーター紹介	2
生誕120年 書聖「鈴木翠軒展」	3
赤羽根校区	4
学校は今…勤労体験の取り組み	5
たはらしティニュース	6
田原市民活動支援センターのページ	7
お知らせ	8
連載コーナー	10

心も潤す  
水辺の風景!



はじめまして！平成21年度  
**広報サポーター**です。

田原市が募集した「広報サポーター」に、私たち4名が選ばれました。これから広報作成などに関わっていきま

すので、よろしくお願ひします。  
 身近な話題や、ためになる情報など、市民の皆さんに届けていきたいと思ひます。私たちの記事は、広報たはら15月号に掲載されますので、ぜひご覧ください。  
 皆さんの地域にも取材に伺うかもしれませんので、ご協力をお願いします。

こめんと

私は、環境保全活動に関わるようになって10年余り。田原市内には、素晴らしい自然がたくさんある反面、課題も少なくありません。これまで経験してきたことを基に、皆さんに自然の尊さをお伝えできればと考えています。



ひろ やす  
**金田 紘泰**  
 (田原町)

こめんと

最近、新聞や雑誌などに多くの外来語が使われていますが、中には、漢字の方が分かりやすい言葉もあります。「広報たはら」にも、若者から高齢者まで幅広い読者がいますので、それぞれの視点に立った紙面づくりが必要と感じます。



あさか ときこ  
**朝倉 登喜子**  
 (堀切町)

こめんと

私は自主活動で機関誌を作成しています。今回、様々な分野で活動されている市民の方々と出会い交流できたらいいなど期待しています。「広報たはら」は他市の広報に比べ見やすく、この特色で一人でも多くの方に読んでいただけたらと思います。



ながい かずこ  
**永井 和子**  
 (古田町)

こめんと

私は、渥美半島に来て3年目。豊かな自然、おいしい食べ物、そして心温かい地元の方に囲まれて過ごしています。市外から来た私が、少し別の角度から見て感じたことをお届けし、新しい田原を発見していただけたら幸いです。



おつこ  
**大谷 敦子**  
 (中山町)

■広報サポーターについてのお問い合わせは  
 広報秘書課  
 ☎22局0138 FAX23局1691



「万葉集 柿本人麻呂歌」昭和49年／田原市博物館蔵



田原市博物館／渥美郷土資料館 ●夏の企画展

生誕120年  
[書聖]

# 鈴木翠軒展

郷土出身で国定教科書の揮毫(戦前)や日展審査員(後に常務理事)、日本芸術院会員となられ、文化功労者として顕彰された鈴木翠軒の生誕120年を記念する展覧会。書作品をはじめ、愛用品など約150点が展示され、翠軒芸術の世界を堪能いただけます。  
※揮毫…毛筆で文字や絵をかくこと

平成21年

6月20日(土) - 8月16日(日)

田原会場

田原市博物館

代表作品を中心に展示

休館日 ■ 毎週月曜日(※但し、7月20日(祝)は開館し、21日(火)は休館します)

開館時間 ■ 午前9時 - 午後5時

(入館は午後4時30分まで。6月20日(土)のみ午前11時30分開館)

観覧料 ■ 一般 600円(480円) 小・中学生 無料

( )内は20名以上の団体割引料金

☎22局1720 <http://www.taharamuseum.gr.jp>

渥美会場

渥美郷土資料館

郷土に残された作品を中心に展示

休館日 ■ 毎週月曜日(※但し、7月20日(祝)は開館し、21日(火)は休館します)

開館時間 ■ 午前9時 - 午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料 ■ 無料

☎33局1127



「万葉の歌碑」



「万葉集 麻績王歌(万葉の歌碑揮毫原本)」昭和36年／個人蔵



「菅原傳授手習鑑」昭和41年／国立劇場蔵(展示期間◎6月20日(土) - 7月20日(祝))

関連行事

講演会

「現代書の流れと鈴木翠軒」

7月4日(日) 午後1時30分 - 【入場無料】

会場◎華山会館(田原市博物館隣接)

講師◎勸出光美術館主任学芸員 笠嶋忠幸氏

展示解説

6月27日(日)・7月26日(日)・8月9日(日) / 午前11時 -

※展示解説に参加希望の方は観覧料が必要となります。

同時開催

「渡辺華山の書」

会場◎田原市博物館 特別展示室

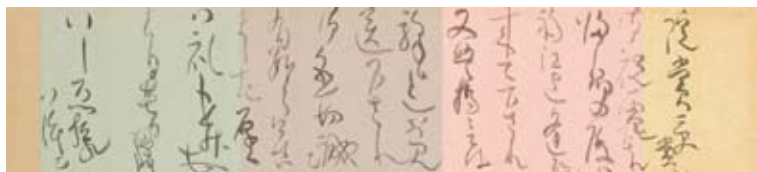
華山筆重要文化財自筆手本(忠孝)・退役願書稿・東銘屏風・西銘屏風などを展示します。

主催 ■ 田原市博物館、財団法人華山会、中日新聞社

後援 ■ 愛知県教育委員会、NHK名古屋放送局



「禅林夢美人」(日本芸術院賞受賞)昭和31年／日本芸術院蔵



「書簡」昭和32年／渥美郷土資料館蔵

## 赤羽根

## 基礎データ

【人口】2,582人(H21.5.31現在)

【世帯】787世帯(H21.5.31現在)

【面積】約890ha

【公共施設】赤羽根保育園・赤羽根小学校・赤羽根中学校・赤羽根市民センター・消防署赤羽根分署・赤羽根文化会館・赤羽根福祉センター・農業者トレーニングセンター・赤羽根環境センター・道の駅あかばねロコステーション

【文化財】光岩・巖王寺山門

【主な産業】農業・商業・漁業



●赤羽根文化の森から校区南側を望む

## 校区の概要

あかひがし あかなか あかにし  
赤東区・赤中区・赤西区の3地区からなる赤羽根校区。国道42号が東西に走り、南側は太平洋に面し、サーフィンや釣りに多くの人々が訪れます。北側には温室・ビニールハウスが建ち並び、電照菊・トマト・鉢花・メロンなどの施設園芸が盛んです。

「潮騒と若者でにぎわう赤羽根」を将来像として掲げ、まちづくりを推進しています。

## ボディボード体験学習



●ボディボード体験

赤羽根校区は自然に恵まれ、サーフィンに適した波が寄せてくる海岸があります。夏には、赤羽根小学校の児童たちがボディボードを体験します。親子参加の行事で、赤羽根だからこそできる体験学習です。お父さん方とのふれあいの場としても一役買っています。

## ふれあい活動



●赤中地区のお祭り

10月の第2日曜日、3つの地区がそれぞれ別々に秋のお祭りを開催します。その1つ赤中地区では、手作りの山車と、子供会を中心とした太鼓や笛のお囃子で盛り上がります。また、屋台のバザーは地区の男衆が取り仕切る恒例の行事となっています。子供たちに祭りの伝統を残したいという区民の思いで、いつしか、子供たちが参加しやすい日曜日の開催となりました。

「三世代でふれあいを！」をキャッチフレーズに、子ども会・区会・老人会を中心として、一昨年の夏



●ふれあい地引き網

に“ふれあい地引き網&バーベキュー大会”を開催しました。予想以上の大漁に、子供たちの歓声が上がりました。

## 道の駅

## あかばねロコステーション



●あかばねロコステーション

田原市で3つ目の道の駅“あかばねロコステーション”が3月にオープンしました。赤西地区にある赤羽根漁港に隣接し、太平洋を一望できるこの道の駅は、地元住民も称賛する絶好のロケーションです。訪れた観光客も、しばし散歩したくなる美しい砂浜もあります。土産物は地元の物産が中心で、校区の活性化につながる事が期待されています。



●赤羽根西海岸

# 学校は、今…

## SCHOOL REPORT ① 勤労体験の取り組み

市内の小学校では、生活科や総合的な学習の時間を中心に勤労体験を取り入れ、中学校でも、5日間連続の職場体験に取り組んでいます。今回は、小学校での勤労体験をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

### シイタケ植菌・親子教室 (田原南部小学校)

1月24日(土)に、東三河事務所林務課の浅岡さんと森さんを講師にお招きし、1年生の親子がシイタケ植菌に取り組みました。説明を聞いてテキパキと作業をする子どもたち。活動を終えた子どもたちは、「シイタケの菌の植え方を教えてくれて、ありがとうございました。今からシイタケができるのを楽しみにしています」などと、浅岡さんと森さんにお礼の手紙を書きました。

植菌された木は、学校裏にある藤尾山のふもとに置かれ、子どもたちは再来年の秋にシイタケがたくさん収穫できるようにと願っています。



▶ 植菌に挑戦する親子



▶ 飼育の達人の話を聴く子どもたち

### ウサギの飼育 (清田小学校)

平成20年6月19日(木)に、3年生が愛知県主催の「飼育の達人」の授業でウサギについて学びました。授業を受けてから、子どもたちは雨の日や風の強い日にはウサギの様子を気にかけるようになったようです。小屋に雨が降り込む危険を感じると、子どもたちは大あわて。「ウサギがぬれて死んでしまう、救出しよう」「目やにで目が開けられない。保健室に連れていこう」など、ウサギに愛情をもって接するようになりました。

ウサギを大切に思い、飼育当番を楽しみにする子どもたちを見て、保護者の皆さんもうれしく思っているようです。

### キャベツの収穫 (亀山小学校)

3月4日(水)に、全校児童71名が学校農園『汗の広場』でキャベツの収穫を体験しました。学年ごとに仕事を分担し、真剣に収穫作業に取り組みました。6年生がキャベツを切り、1・2年生がキャベツを運び、3年生が箱を作り、4・5年生が箱に詰めました。「箱が足りない」と言われ、息つく暇もなく箱を作った3年生や、3つも4つもキャベツを抱えて運ぶ1・2年生もいました。

前日が雨だったので、カッパを着ての作業でしたが、323箱のキャベツを市場に出荷することができ、子どもたちは達成感を感じることができたようです。



▶ 力を合わせて出荷の準備をする子どもたち

6月1日(月)

環境と共生する  
豊かなまちへ

NE<sup>ネ</sup>DOと経済産業省が公募した「**新エネルギー百選**」に田原市の「**たはらエコ・ガーデンシティ構想**」が選ばれ、東京国際フォーラムで選定書が授与されました。これは、地域に適した地産地消型の新エネルギー導入の中で、優れた事例として選定されたものです。



▲一層の新エネルギーの導入促進が期待されます

5月17日(日)

日ごろの訓練で  
地域に安心を

**山林火災訓練**が、17日(日)に滝頭仁崎觀光道路と赤羽根文化の森で、24日(日)に大山トンネルで行われました。訓練には、田原市消防団の10分団約700名が両日に分かれて参加しました。消防団員たちは、本番さながらの機敏な動作で訓練に挑みました。



▲悪天候の中、いざというときに備えて訓練に取り組む消防団員たち

5月28日(木)

よこいそー！  
海のまち 田原市へ

**友好都市・長野県阿南町**の小学5年生44名が和地小学校を訪れ、同小4～6年生と**海での交流**を行いました。和地海岸では、協力し合って貝殻を拾うなど、交流を深めました。7月には、和地小学校児童が阿南町を訪れ、今度は山での交流を行う予定です。



▲太平洋は大荒れでしたが、児童たちは元気いっぱい交流しました



# 田原市民活動支援センターのページ

今号は、市民活動ニュース・イベント特集でお送りします!

## 7/4(土)~5(日) ● アートコラボ『芸術は君のもの!』

~絵本作家・杉浦範茂氏とメルヘンハウス・三輪哲氏のトークセッション&ワークショップ~

- ①7/4(土)『読み聞かせ』15時~16時… 田原市中央図書館 こどもしつ
- ②7/5(日)『レクレーション』10時~12時と13時~15時 『ワークショップ』10時~12時 『トークセッション』13時~15時… 田原文化会館内

**主催・問合せ** アートコラボ『芸術は君のもの!』実行委員会 Tel:080-5121-0344  
(NPOうたた NPOたはら広場 田原市おもちゃ図書館お陽さまライブラリー)

## 7/5(日)・20(月祝) ● 海の環境を学ぶ会

講談社『ドルフと  
いくねこくるねこ』より

- ①7/5(日)『磯で遊ぶ会と交流バーベキュー』10時~12時と12時半~  
… 江比間野外活動センター(青年の家) ファイヤー場
- ②7/20(月祝)『海をきれいにする心を伝えよう!手紙作戦』10時半~… 渥美文化会館

**主催・問合せ** 環境ボランティアサークル亀の子隊  
Tel:090-9123-7983 e-mail:yoshiharu@kamenoko.org

## 7/19(日) ● 第3回 渥美半島カーニバル ~いろいろな国の人と海で遊ぼう~

9時~13時… 赤羽根漁港 港センター前 地引網・模擬店など

**主催・問合せ** たはら国際交流協会(火~日曜日 10時~17時) Tel:(0531)22-2622

## 7/20(月祝) ● 愛フェス2009 東三河ブロック大会

~愛フェス(9/4~9/6 愛・地球博記念公園)のプレイベント~

10時~17時… 豊橋駅南口駅前広場 NPO活動の発信とストリートダンスコンテストなど

{ <愛フェス> 日本初・愛知発ファンドレイジングイベント。NPOの団体が出展ブースとライブでその活動をアピールし、  
 参加者は共感した団体に投票するイベント。得票数に応じて収益金がNPOに分配される。  
 ※ 愛フェスが定義する「ファンドレイジング」とは、イベントの参加者が楽しみながら寄付を行い、  
 公益的な活動を行うNPOの活動資金に還元されていく仕組みです。 }

**問合せ** NPO法人 三河社中 Tel:(0533)69-5380

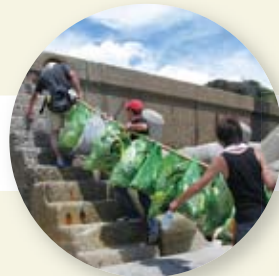
## 8/6(木)~15(土) ● 表浜BLUEWALK2009

~豊橋(東細谷)から渥美半島の先までの海岸清掃~

{ 大学生が中心となって行う、今年で3年目を迎える企画。  
 約50kmの海岸を清掃し、環境問題を考えるきっかけを作ることが目標。  
 ワークショップや地域の方々との交流を通して活動を展開していく。 }

「1日だけ」など、参加の形は自由。  
今年も宿泊場所や食材の提供などのご協力を大募集中!

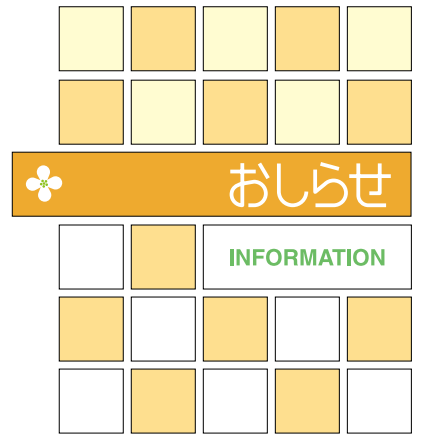
**主催・問合せ** 非営利活動団体 虹のとびら  
Tel:090-6085-6493(宮林) e-mail:omotehamabluewalk@yahoo.co.jp



市民活動支援センターでは、NPO・市民活動相談などを受け付けています(毎週金・土・日午後2~7時、田原文化会館フリースペース)。  
同時にこの広報ページへの持ち込み原稿も大歓迎です! \*紙面の都合上、内容を編集させていただく場合がありますのでご了承ください。

投稿先: 市役所市民協働課 TEL:0531-23-3504 FAX:0531-23-0180 Email:kyoudou@city.tahara.aichi.jp  
紙面作成・編集: 田原市民活動支援センター





# 募集

WANTED

## 吉胡貝塚資料館 夏休み体験講座 参加者

▼内容・日時・定員など＝表のとおり  
▼場所＝吉胡貝塚資料館（シエルマよし）ほか ▼申し込み＝電話またはFAX・Eメールにて先着順（FAX・Eメールの場合は講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を明記）▼その他＝まが玉づくりや貝のアクセサリーづくり、火おこし体験、弓矢体験、図書の閲覧は随時行っています。夏休み体験講座の開催時間中はご利用できません。詳しくは、お問い合わせください。

### 吉胡貝塚資料館 夏休み体験講座

	講座名（内容）	日時	対象	定員	参加料
1	土器と糸づくり（粘土をこねて土器作り・ヤブマオの繊維で糸作り・火おこし・土器の野焼き）	7/26(日) 10:00～15:00 8/22(土) 13:00～16:00	小学3年以下 は保護者同伴	20名	500円
2	考古学教室1（疑似発掘・貝層洗い・石器作り）	8/5(水) 10:00～15:00	小学4年以上	20名	200円
3	考古学教室2（遺物の記録と拓本作り）	8/6(木) 10:00～12:00	小学4年以上	20名	200円
4	考古学教室3（大久保町の宮西遺跡で発掘現場見学）	8/8(土) 10:00～12:00	どなたでも	20名	無料
5	貝輪・貝アクセサリーづくり（貝を海で拾い貝輪などを作る）	8/18(火) 9:30～15:30	小学3年以下 は保護者同伴	20名	200円
6	縄文クラフト（オープン粘土による造形をし、焼き上げる）	8/5(水)～16(日) ※8/10は休み 10:00～11:00 13:00～15:00	どなたでも	各20名	100円

▼吉胡貝塚資料館  
☎23局8060 FAX23局8070  
✉yoshigo@city.tahara.aichi.jp

# 生活

LIFE

## 水難救助訓練に伴う赤羽根漁港周辺の交通規制について

7月7日（火）の午前9時30分から正午ごろまで、赤羽根漁港周辺（西堤防付近）で消防署と愛知県防災航空隊ヘリコプターとの水難救助訓練を行います。訓練当日は、安全のため一時的に海岸周辺への立入り制限を行いますので、ご協力をお願いします。なお、雨天や悪天候の場合は中止します。



## 道路などの危険な個所を発見したらご連絡ください

道路や公園などを安全・安心に利用していただくために、道路の陥没や側溝蓋の破損、公園遊具の損傷など危険な個所を発見しましたら、ご連絡ください。



☎23局4075 FAX23局2440

### ▼消防署

## 下水道に異物を流さないよう ご願ひください

最近、下水道施設への油、おしりふきなどの流入が多発しています。下水道施設へ異物が流入すると、故障の原因になり、適切な汚水処理ができなくなります。くれぐれも異物を流さないようご注意ください。

●水洗便器にトイレトペーパー以外の紙（ティッシュ、乳幼児用おしりふきなど）を流さないでください。

●排水管が詰まる原因になりますので、野菜くずやご飯の残り、天ぷら油などを流さないでください。

●ガソリンや灯油など揮発性の高い危険物は、下水道管の中で爆発を起こす原因になります。危険ですので絶対に流さないでください。

### ▼下水道課

☎23局3525 FAX22局3184

### ▼下水道課（渥美支所内）

☎33局1113 FAX32局2506

### ▼維持管理課

☎23局7405 FAX22局3811

### ▼地域課（渥美支所内）

☎33局1118 FAX32局2506



夏の交通安全県民運動

7月11日(土)～20日(祝)

レジャーシーズンを迎え、外出の機会が増えるこの時期は、子どもや高齢者が事故に巻き込まれることが心配されます。交通事故が起こらないよう、地域全体で交通安全運動に取り組みましょう。



●重点実施項目

- 飲酒運転を根絶しよう
- 子どもや高齢者を交通事故から守ろう
- すべての座席でシートベルト・チャイルドシートを正しく着用しよう

▼市民協働課

☎23局3504 FAX23局0180

「子どもの人権110番」

強化週間

いじめや虐待など、子どもの人権にかかわる悩みごとや心配ごとなどの相談に応じます。相談内容の秘密は固く守られますので、ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

▼日時 6月28日(日)～7月4日(土) / 午前8時30分～午後7時(ただし、土曜・日曜日は午前10時～午後5時)

相談専用電話(フリーダイヤル)

\*子どもの人権110番

☎(0120)007局110

▼名古屋法務局人権擁護部

☎(052)952局8111

里親養育体験発表会 参加者

里親を体験した方のお話を聴きませんか。申し込みは不要で、参加は無料です。ぜひご参加ください。

▼日時 7月2日(木) 午前10時30分～正午

▼場所 東三河総合庁舎 大会議室(豊橋市八町通5番地4)

▼愛知県東三河児童・障害者相談センター

☎(0532)54局6465

県立養護学校 体験入学

愛知県教育委員会では、来年度に小・中・高等学校入学予定で、障害があると思われるお子さんとその保護者に、養護学校の様子を知ってもらうための体験入学を行います。

なお、体験入学日以外にも随時相談を行っていますので、お気軽にご相談ください。

■豊川養護学校

(豊川市平尾町門田77)

▼対象 知的な発達の遅れや情緒に障害のあるお子さん

▼開催日 7月21日(火)・10月26日(月)

☎(0533)88局2553

FAX(0533)88局2595

■豊橋養護学校

(豊橋市西口町西ノ口25-10)

▼対象 手足の不自由なお子さん

▼開催日 9月4日(金)・10月23日(金)

☎(0532)61局8118

FAX(0532)63局5783

■大府養護学校

(大府市盛岡町尾坂田1-11)

▼対象 病気で入院しているお子さん

▼開催日 10月13日(火)・11月20日(金)

☎(0562)48局5311

FAX(0562)44局0662

障害があると思われる

お子さんのために

愛知県教育委員会では、平成22年度に小学校に入学予定で、障害があると思われるお子さんの保護者を対象に、就学相談を実施します。相談は無料です。お気軽にご利用ください。

▼日時 8月6日(木)、7日(金)

午前9時～午後4時(要予約)

▼場所 東三河総合庁舎

▼申し込み 7月9日(木)までに電話にて

▼学校教育課

☎23局3679 FAX22局3811

自衛官制度説明会

平成21年度採用自衛官希望者に対し、制度説明会を実施します。防衛大学校、航空学生、看護学生、一般曹候補生、2等陸・海・空士(任期制)に進学または就職したいという方は、お気軽にお越しください。

▼対象 平成21年度に18歳～26歳の方(父兄同伴可)

▼日時 7月19日(日) 午前10時～午後4時

▼場所 田原文化会館101会議室

▼自衛隊豊橋地域事務所

☎(0532)33局2693

寄付

DONATION

次の方々からご寄付をいただきました。ご厚意に感謝します。

▼5月8日、豊橋ベンチャークラブ会長 北野谷充香子様から、地域社会への貢献のため絵本62冊。

# 広がる未来へ

## ●進むエコ社会①

田原市エコエネルギー導入等補助対象施設の高効率給湯器に、平成21年度からエコフィールが加わりました。補助対象となる高効率給湯器4種類の補助額は、各施設とも1施設あたり3万円となっています。それぞれの特徴をまとめ、下の一覧表です。

CO<sub>2</sub>削減量や費用は、使用する人数や使い方によって変わってきますので、どれが一番エコで、どれが一番お得なのかを一概に言うことは難しいです。各家庭で最も適したものを選んで、エコライフに励みましょう。



※詳しくはお問い合わせください。

●たはらエコチャレンジ宣言登録者  
数個人192人・事業所4か所(5月  
末現在)

＊たはらエコ・ガーデンシティ構想

38

	エコキュート	エコジョーズ	エコウィル	エコフィール
<b>方式</b>	大気中の熱を取り込み、夜間の割安な電気でお湯を沸かして蓄える	ガスでお湯を沸かすときの廃熱ロスを抑える	ガスで発電し、発電による排熱を給湯・暖房に利用	石油でお湯を沸かすときの排熱ロスを抑える
<b>特長</b>	ランニングコストが安く、オール電化住宅で強みを発揮	小スペースで必要な時にお湯を沸かす。生活リズムが不規則な家庭向き	自宅でエネルギーをつくる。家庭で過ごす時間が長く、床暖房などと組み合わせる場合に有効	パワフルで経済的。臭いや騒音が低減され、深夜や早朝の利用も可能
<b>CO<sub>2</sub>年間削減量</b>	従来型ガス瞬間式比約650kg-CO <sub>2</sub> *1	従来型ガス瞬間式比約240kg-CO <sub>2</sub>	従来型ガス瞬間式比約870kg-CO <sub>2</sub>	従来型石油瞬間式比約197kg-CO <sub>2</sub>
<b>その他</b>	製品の比較では「年間給湯効率*2」が目安	給湯熱効率約95%(従来型は約75%)	製品の比較では「エネルギー利用率」が目安	給湯熱効率約95%(従来型は約83%)

\*1 kg-CO<sub>2</sub>は二酸化炭素削減量の単位です。 \*2 年間給湯効率=1年で使用する給湯に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量(省エネモードでの測定結果です。値が大きければ効率がよいことを示します)  
なお、それぞれの数値は、ある一定条件下で計算したものであり、条件が変われば数値も変わります。  
参考 ●日経トレンドネット <http://trendy.nikkeibp.co.jp/article/special/20081219/1022039/>  
●エコフィール <http://www.ecofeel.jp/>

▼エコエネ推進室  
☎23局7401  
FAX23局0180



## 省資源のリサイクル

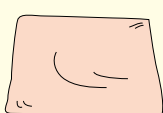
布類を出すときに、出せるもの、なか出せないもの、なかで迷ったことはありませんか？今回は、布類についてお知らせします。

### 布類で出せるもの

#### 肌着靴下下着や衣類

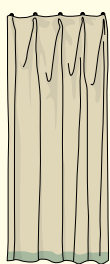


#### 毛布



※大きなものは、各資源化センターへ直接出してください

#### カーテン



※金具は取り除いて出してください

この他にも、シーツやタオルも布類で出すことができます

### 布類で出せないもの

#### 布団や座布団



※綿入りのものは、各資源化センターへ直接出してください

#### 帽子や便座カバー



※もやせるごみで出してください

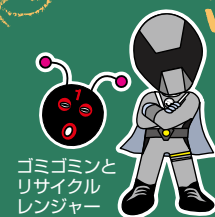
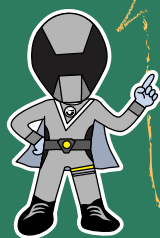
#### 枕やクッション



※もやせるごみで出してください

「ごみの分け方出し方」のパンフレットを確認して出すようにしましょう。

清掃管理課  
☎23局65508  
FAX23局0180



ゴミゴミとリサイクルレンジャー

14

# 交流通信



このコーナーでは、国内外合わせて7つある田原市の姉妹・友好都市などの情報をお届けします。

▶政策推進課 ☎23局3507

## ～田原市と姉妹都市・設楽町の交流拠点施設～

### 津具高原ペンション「グリーンメッセージ」

標高約850mの津具高原にあり、木のぬくもりを感じさせる外観のペンション「グリーンメッセージ」。管理人の小久保夫妻は田原市出身で、訪れた田原市民の案内役としても活躍中です。

#### ◎「グリーンメッセージ」ってどんなところ？

春はかぐわしい花々、夏はバーベキューや川遊び、秋は草花を眺めながらの散策、冬は雪遊びや天体観測など、年間を通じて、高原の豊かな自然が楽しめます。

田原市在住・在勤・在学の方には割引制度がありますので、ホームページなどでご確認ください。お問い合わせください。



▲雨の日だって安心! プレイルーム

#### ◎さらにおいしくなりました

夕食は地元の食材を生かした洋食コース料理で、手作りデザートも人気メニューのひとつです。また、朝食の自家製パンも好評をいただいていますので、ぜひご賞味ください。



▲大人気の本格自家製パン

#### ◎これからの楽しみ

津具地区はホテルの里としても有名で、6月中旬から7月にかけて、幻想的なホテルの光をお楽しみいただけます。フロントで観賞スポットの地図を配布していますので、お気軽に声をおかけください。

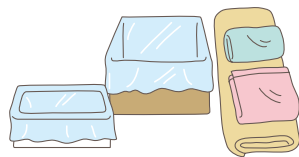
※グリーンメッセージの詳細は、ホームページをご覧ください。

HP <http://www3.rak-rak.ne.jp/~green-message/>

☎(0536)83局2343

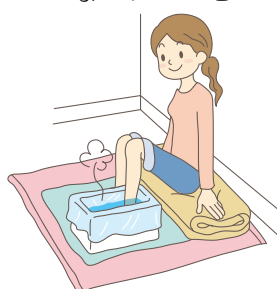
- 作り方**
- ①段ボール箱などの容器にビニール袋をはめます。
  - ②箱の下にバスタオルを敷きます。
  - ③ビニール袋にお湯を入れます。
  - ④イスがあれば用意し、無ければ

- 用意するもの**
- ◎段ボールや発泡スチロールの箱、バケツなどの容器
  - ◎大きなビニール袋
  - ◎毛布や座布団
  - ◎バスタオル
  - ◎40℃程度のお湯



こ  
んには、かんちゃんです。今回から、「防災まめ知識」を担当することになりました。よろしく願います。前回から災害時に役立つワザをシリーズで紹介しています。2回目は足湯です。

- 使い方**
- イスなどに腰掛けて、足をお湯の中に入れて



■**効果**

災害時は、お風呂に入れないこともあります。そんなとき、足湯で足を温めて血行が良くなると、疲労回復やリラククス効果などが得られます。

■**さらに…**

壁にもたれかかると楽な姿勢で足湯ができます。また、入浴剤があれば、より効果的です。

▼防災対策課 ☎23局3548

かんちゃん

## 防災まめ知識

49



忍びよる巨大地震

災害に役立つワザ② 足湯

毛布か座布団をたたみ、腰掛けられるようにして、箱の近くに置きます。

# 歴史探訪

## クラブ

History Inquiry Club



文化財課 ☎23局3635  
FAX 22局3811

### 田原のジョン万次郎たち 永久丸漂流の悲喜1

人気のある冒険物語に、漂流・遭難の物語があります。海洋や無人島で遭難した主人公たちが、未知の危機を乗り越え、勇気や友情を育みながら、生きる知恵や力をも身につけて成長していく姿は感動を与えます。物語としては胸躍るのですが、もし実際に自分がその立場になったら…。恐怖で一体どうなっていたでしょうか。

江戸時代の漂流民では、中浜（ジョン）万次郎、大黒屋光太夫が有名です。彼らは漂流の恐怖を乗り越え、

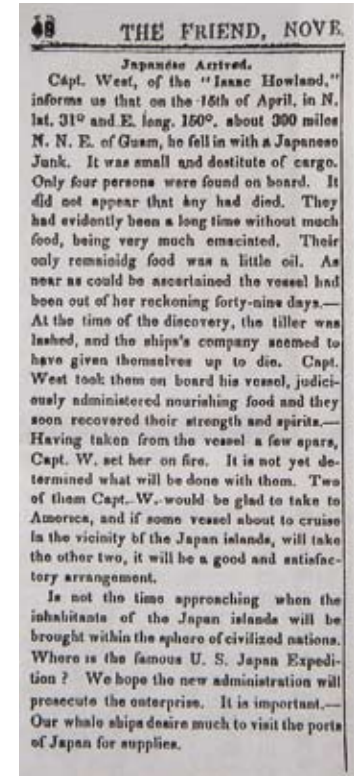
特に万次郎はアメリカに渡り、政治や文化、学問を学び、帰国後は開国の影の功労者の一人として活躍しました。江戸時代の田原にも、海洋を漂流した果てに、アメリカまでたどり着いた人たちがいたのでご紹介します。

現在の江比間町の伊藤与一の船は、嘉永4年（1851）12月26日、熊野灘で激しい風に遭い、85日間の漂流を経て、グアム島の北東約300海里で、アメリカの捕鯨船に救助されました。漂流した船は120石積で、名は永久丸でした。乗組員は沖船頭（船長）の岩吉（江比間村・66歳）、水主（船乗）の善吉（江比間村・40歳）と勇次郎（芹村・21歳）、作蔵（若見村・21歳）のちの白井勝蔵の4人です。漂流時には食料や水はあったのですが、やがて底をつきました。4人は雨水を飲み、朝露をなめ、船に寄るサメを捕まえ



▲作蔵(のちの白井勝蔵)

ては空腹やのどの渇きを満たしました。そして死の恐怖と闘いながら、救助されるその時を信じ続けました。弱気になった仲間たちを励ましたのが作蔵で、彼の気力がアメリカの捕鯨船の発見へとつながったのです。そして運よく4人は救助され、7カ月ほどアメリカの捕鯨船の水夫として働きました。太平洋を北上して北極圏まで進み、9月にはハワイに入港しました。ハワイでは彼らのことが新聞で紹介されています。捕鯨船の船主の考えで、妻子のある岩吉と善吉は先に帰国させ、若い作蔵と勇次郎は見聞を深めさせることになりました。南米南端のホーン岬経由で大西洋を北上し、ニュー・ベッドフォードに入港した作蔵と勇次郎はアメリカの地に立ったのです。そしてボストン、ニューヨークの大都市を汽車で訪れたのです。



▲フレンド紙の掲載記事(1852年11月)

彼ら4人を救助した船主は、手厚く面倒を見ています。そこには人道的な面はもちろん、アメリカのことを深く理解してもらおうとした狙いがあったのです。その根底には、当時日本が行っていた鎖国が影響していたのでしょうか。

※永久丸の漂流については、山田哲夫さん（田原町）著『風濤の果て』に詳細に書かれています。図書館でも借りることができますので、ぜひ一読ください。

(増山)

### 今月の「表紙」

▼桜や花しようぶ、野鳥など四季折々の自然を楽しむことができる初立池。撮影に出かけた日も、ウォーキングを楽しむ人や、しようぶ園で散策する親子連れの姿が見られました。そんな中、元気に走り回る犬も…。かわいいうんちやんでも怖いと感ずる方もいるので、放さないでください。(〇)

【表紙の写真】初立池のしようぶ園

広報 **Tahara** たはら  
編集・発行 / 田原市役所政策推進部広報課  
電話 / 0531-22-1111 (代表)  
Eメール / koho@city.tahara.aichi.jp  
No.644 平成21年6月15日号

本誌は再生紙を使用しています。